

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】令和 5 年 3 月 10 日(2023.3.10)

【公開番号】特開 2022-119002(P2022-119002A)
 【公開日】令和 4 年 8 月 16 日(2022.8.16)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-149
 【出願番号】特願 2021-15915(P2021-15915)
 【国際特許分類】

H 0 1 H 5 0 / 5 4 (2 0 0 6 . 0 1)

10

H 0 1 H 5 0 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 1 H 5 0 / 5 4 C

H 0 1 H 5 0 / 0 4 C

【 手 続 補 正 書 】

【 提 出 日 】 令 和 5 年 3 月 1 日 (2 0 2 3 . 3 . 1)

【 手 続 補 正 1 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 2 5

20

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 2 5 】

開閉作動端部 23 は、ジャケット部 24 よりも径が大きいかまたは同一である短円柱状の基台部 23A と、この中央下端から下方に延びて、可動端子部 41 を貫通するリベット胴部 23B と、その下端からさらに延びるリベット足部 23C とからなる。すなわち、径の大きい開閉作動端部 23 と、剛直な可動端子部 41 とを、カシメ加工などの方法により、一体に形成されたと同様に、位置・姿勢のズレが不能に、強固に接続することができる。

【 手 続 補 正 2 】

30

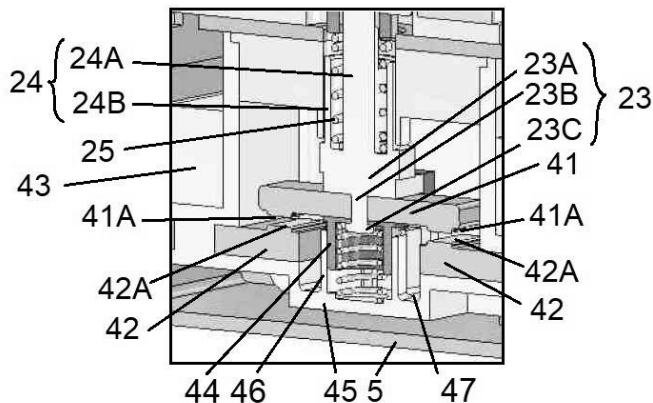
【 補 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 補 正 対 象 項 目 名 】 図 3

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 図 3 】



40

50